



2年学年だより

発行日：平成 30 年 9 月 28 日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：磯部 修一

NO. 5

開校記念日に寄せて

校長 磯部 修一

横浜市立南高等学校附属中学校は平成 23 年 10 月 1 日に創立され、開校記念日は 10 月 1 日とされました。その開校記念日が近づいて来た今回の学年だよりでは、本校の開校までの経緯を少し書くこととします。

平成 21 年 11 月に横浜市教育委員会が「横浜市立中高一貫教育校の設置に関する基本方針」を発表しました。その中では、経済的に負担の少ない、公立の中高一貫教育校を、という市民のニーズに応えるために、平成 24 年度に南高等学校に附属中学校を設置して、併設型の中高一貫教育校として開校する旨が述べられています。

平成 22 年 5 月には横浜市教育委員会が「横浜市立中高一貫教育校基本計画」を策定し、その中で市立の中学校や高等学校に加えて市立中高一貫教育校という新しい選択肢を市民に提供するために設置し、6 年間の安定した環境の中で、計画的・継続的な教育活動を展開し、横浜はもとより国際社会で活躍する志の高いリーダーとなる人材の育成を目指すとしました。

平成 23 年 4 月に開設準備室が南高等学校内に設置され準備を開始しました。

平成 23 年 5 月に「横浜市立学校条例」の一部が改正され、本校の開校が正式に決定しました。

平成 23 年 10 月 1 日に本校が開校し、平成 24 年 4 月 1 日に 1 期生が入学して、次のように本校への期待が込められた開校宣言がなされました。

開校宣言

平成二十四年四月一日をもって

横浜市立南高等学校附属中

学校を開設します

横浜市立南高等学校との一貫

教育により、高い学力と豊かな人

間性をはぐくみ、高い志と幅広い

視野をもって世界で活躍できる

人間を育成する中学校として

発展することを期待し、ここに

開校を宣言します。

平成二十四年四月一日

横浜市教育委員会

今後も高い学力と豊かな人間性をはぐくみ、世界で活躍できる人材の育成を目指して職員一丸となって学校づくりを進めます。

南高祭をふりかえって

9月7日（金）に南高祭舞台の部、8日（土）および9日（日）には展示の部が行われ、保護者の皆さまをはじめ、たくさんの方々にご来場いただきました。ありがとうございます。

舞台の部では、舞台の部実行委員でメインアリーナを装飾や憧れの章の接待をしました。また、クラス展示をPRするCMの準備・発表もしました。展示の部では、展示の部実行委員を中心に、各クラスのEGGゼミ第Ⅰ期をもとに企画・準備し、当日の運営まで行いました。昨年度から一歩成長して、クラス展示の内容そのものを考えるところから始まった今年度の展示の部は、試行錯誤の連続でした。去年度と比べて準備期間も短く焦る気持ちもありましたが、なんとか迎えた当日、たくさんのお客様の来場に2年生はみんな「がんばってよかった」と達成感でいっぱいだったと思います。

それぞれのクラスで、展示の部の準備を通して、自分たちのクラスの長所がよりはっきりしてきたのではないのでしょうか。南高祭の次は、イングリッシュキャンプが待っています。イングリッシュキャンプは、クラスだけではなく学年全体でつくっていく行事です。それぞれのクラスの長所を生かしながら、学年全体が楽しみ、成長できる行事になることを期待しています。6期生はどんななかまになっていくことを目指しますか？



1組	舞 台 の 部	展 示 の 部
2組		
3組		
4組		

1組『君の瞳が魅たい』

私たち2年1組の展示は『君の瞳を魅たい』でした。2年生になり、一気にハードルが上がったクラス展示。準備期間も短い中、クラスで最後まで頑張ることができました。当日は予想以上のお客さんの数に驚くと同時に、準備してきてよかったと心から感じました。私たち展示の部委員は、来てくださったお客さん、そして2の1の笑顔が『魅られた』ことが一番嬉しかったです。最高の展示になったのは正真笑明（しょうしんしょうめい）、2の1のおかげです！ありがとうございました！



2組『そして父に逢う』

2年2組では『親知らず子知らず』をモチーフに『そして父に逢う』という展示を行いました。初めは、話し合いの段階でつまずくことも多々ありましたが、クラスの協力もあり、最終的には無事すばらしい展示を創りあげることができました！お客さんにも楽しんでいただけたのではないのでしょうか。展示の部で深められた団結力をこれからの生活に生かしていきましょう。協力してくれた2組のみんな、ありがとうございました！



3組『君への愛が冷めないうちに』

3組の展示は、動画を見た後にクイズを解いてもらう形式にしたのですが、EGGの作品を装飾に生かすことが難しく、大変な作業でした。そんな中、展示の部を成功させるために真剣に話し合い、クラスの一人ひとりが自ら仕事を見つけ、積極的に装飾をつくり上げていきました。みんなでつくり上げた展示は、達成感を得られるものでした。3組のみんなと展示をつくり上げることができ、嬉しかったです。ありがとうございました。



4組『イン サイド マッシュー』

本番が終わり、まず安堵の気持ちが心に浮かびました。あまり慣れていないこともあり、話し合いが上手く進まず、だんだんとずれていき大変でした。そんな状態でしたが、拡大委員を中心に、クラスの間も協力してくれて無事、成功を修めることができました。教室を出たお客さんの笑顔を見るたび、委員をやった良かったと思いました。一緒にやってくれたクラスのみなさんや先生方、ありがとうございました。



BOSS子のつばやき

あつというまに2年生も折り返し地点。南高祭での取り組みの様子から、6期生の着実な成長を感じる今日この頃。10月に入ると、生徒会役員選挙の公示もあり、いよいよ、名実ともに2年生が学校全体をつくる中心になっていくこととなります。立候補に関心のある人は、早めに担任の先生に相談してくださいね。

さ〜て、次は初めての宿泊行事、イングリッシュキャンプ。どんな成長を見せてくれるでしょうか？(^O^)

お知らせ

○夏休み前に附属中学校では全校生徒で人権作文に取り組みました。2年生各クラスの代表作品を紹介します。

- 1組 [REDACTED] 『もう一度「幼稚園」』
- 2組 [REDACTED] 『同じ人間だから』
- 3組 [REDACTED] 『サバを思う』
- 4組 [REDACTED] 『私の長所が本当の長所になるために』

○3年生対象 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果

平均正答率(%)

	国語A(知識)	国語B(活用)	数学A(知識)	数学B(活用)	理科
本校	92.8	85.6	91.9	85.0	87.8
全国(公立)	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1

3年生を対象として4月17日(火)に実施された、平成30年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。実施された国語・数学・理科の3教科において、平均正答率は全国(公立)を大きく上回る結果となりました。調査問題は国立教育政策研究所のホームページからダウンロードすることができます。